



PwC Japan有限責任監査法人

気候変動エキスパート 【Assr-SUS】

気候変動エキスパート 【Assr-SUS】 :

Open/Closed Open

セクションを非表示 - DetailsDetails

Specific Information (External):

2050年のネットゼロの達成は今やグローバル共通の目標であり、化石燃料に異存していたエネルギー需給構造や化石燃料利用製品サプライチェーン構造の変化が世界的に加速しています。

企業は気候変動による自社事業へのリスク・機会分析を通じた現状把握、それらへの対応としての戦略立案、施策実行に取り組むことで中長期的なリスクを低減し、また新たなビジネス機会を発見することができます。PwCは、このようなネットゼロ達成に向け取り組む企業を支援しています。

【主な業務内容】

- ・ 企業のネットゼロ戦略・ビジョン・方針の立案支援
- ・ 気候変動に関するビジネス上のリスクと機会の特定支援
- ・ SBT目標設定/GHG排出量削減施策検討支援/施策実行支援
- ・ 事業ポートフォリオの脱炭素化支援
- ・ 脱炭素を軸とした新規事業開発
- ・ エネルギートランジション/水素等代替エネルギー導入促進支援
- ・ サプライチェーンGHG排出量データマネジメント（カーボンフットプリント含む）・データ活用支援
- ・ カーボンプライシング（ICP、カーボンクレジット含む）関連支援

具体的なビジネスについては、以下をご参照ください。

サステナビリティ戦略策定支援サービス
<https://www.pwc.com/jp/ja/services/assurance/sustainability/sustainability-csr-strategy-advisory.html>

- ・脱炭素経営支援サービス <https://www.pwc.com/jp/ja/services/assurance/sustainability/zero-carbon-strategy.html>
- ・サステナビリティ情報開示戦略策定およびレポーティング支援サービス <https://www.pwc.com/jp/ja/services/assurance/sustainability/sustainability-csr-report-advisory.html>
- ・マテリアリティアセスメント支援サービス <https://www.pwc.com/jp/ja/services/assurance/sustainability/materiality-assessment.html>
- ・Carbon Disclosure Project（CDP）関連サービス <https://www.pwc.com/jp/ja/services/assurance/sustainability/cdp.html>
- ・Dow Jones Sustainability Index（DJSI）関連サービス

<https://www.pwc.com/jp/ja/services/assurance/sustainability/djsi.html>:

Work Location(External) 東京

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

Core Requirements(External):

【必要な経験・スキル】

- ・気候変動／脱炭素に関するコンサルティング経験、または調査業務のご経験（コンサルティング、シンクタンク、行政、研究機関など）
- ・プロジェクトマネジメント・デリバリーのご経験 ※5年以上を目安
- ・コンサルタントとして実務遂行できるレベルでのPPT、Excel、Word等の資料作成能力
- ・ネイティブレベルの日本語力

【あれば望ましい経験】

-
- ・関連する分野での修士以上の学位
 - ・気候変動以外のサステナビリティ関連領域（自然資本領域等）でのご経験
 - ・事業会社における気候変動対策との関連性がある分野（エネルギー分野、脱炭素技術分野等）でのご経験
 - ・ビジネスレベルの英語力(インタビュー、会議のファシリテーション、資料のアウトプットを問題なく遂行できるレベル)
 - ・定量分析やデジタル活用に関する知見

【求める人材像】

-
- ・ビジネスを通じて脱炭素化の実現を目指すことに関心のある方
 - ・脱炭素化を実現に向けて粘り強く業務に挑み、課題解決のためのメカニズムを作り出していく気概のある方
 - ・自ら考え、主体性を持ってプロジェクトをマネージできる方
 - ・論理的な思考ができ、説得的な議論・資料作成が得意な方

Treatment:

<2023年7月以降採用プロセス>

1次面接→2次面接（ご経験に応じてケースあり）→3次面接（Ptr）＋人事面接 1次面接通過後、GAB選考を実施いたします

※ご経験に応じて選考プロセスに変更があります

※原則として日本語能力検定N1または相当の日本語力をお持ちの方を対象とします。ビジネスでの使用経験は必須。

※すべての方を対象に面接選考終了後、オファー前にバックグラウンドチェックを実施します。

